



どうしたら お薬飲んでくれるかな？

～薬剤師・看護師が伝える

こどもにお薬を使うコツ～

こどもにお薬を飲ませる際、粉薬が苦かったり、満腹だったり、薬の服用で困った経験はありませんか？
皆さんの困った経験や成功した経験を紹介しながら、現役の薬剤師と看護師が服用のコツをお伝えします。
飲み薬以外にも、外用薬や吸入方法など薬の正しい使い方についてもご紹介します。正しい服用方法を学んで、
薬をより効果的に使えるようになりましょう！

日 程：令和6年2月18日（日）

講 師：逸見 和範 さん / プラーナクリニック 薬剤師

佐藤 晶代 さん / あきのこどもクリニック 看護師

★両名とも「小児アレルギーエデュケーター（PAE）」及び

「アレルギー疾患療養指導士（CAI）」の資格を持っており、アレルギーの専門家です。

対象者：大田区在住で、

①気管支ぜん息等により患っている方 ②講習会内容について興味関心のある方

申込方法：電子申請 または

申込書(本チラシ裏面)のFAX、郵送、持参、メール

電子申請の場合は、
こちらのQRコードを
読み取ってください。



申込期限：令和6年1月25日（木）

本講習会はオンライン会議サービス「Webex」を利用し、パソコン・タブレット・スマートフォンで視聴できます。

お申込みいただいた方への結果通知及び視聴用URLは郵送でご連絡いたします。

問合先 大田区 健康医療政策課 公害保健担当

〒144-8621 大田区蒲田五丁目13番14号

申込先 TEL：03-5744-1246 FAX：03-5744-1523

令和6年2月18日（日）開催 オンライン講習会

「どうしたらお薬飲んでくれるかな～薬剤師・看護師が伝える こどもにお薬をつかうコツ～」

参加申込書

フリガナ		生年月日	昭和・平成 年 月 日
氏名			
住所	〒 ー 大田区	性別	男・女
電話番号		メールアドレス	
申込理由	保護者・保育職・その他()		

<アンケート>

より現場の声に沿った形で講義ができるように、日頃お子様のケアをされている皆様の生の声を聴かせていただきたく、無理のない範囲でアンケートのご協力をお願いいたします。

Q1：お子様について教えてください。※保育職の方は回答不要です。

人数（ 人）、それぞれの年齢（ 歳）

Q2：お子様にお薬を飲ませる際に苦勞されたご経験がありましたら教えてください。

お子様（ 人）のうち（ 人）苦勞した経験あり

苦勞された経験

これだけはやめた方がよかった、と思うこと 例：薬を混ぜて苦くなった等

Q3：お子様にお薬を飲ませる際に苦勞しなかったご経験がありましたら教えてください。

スムーズに飲ませられた方法と、その方法にたどりついた経緯

※薬の服用に苦勞されている方はとても多いです。様々な成功体験を講習会で共有したいと考えています。

Q4：お薬のことで困った時に頼る手段はどこですか。（複数回答可）

医師 薬剤師 看護師 親 友人・知人 ネットロコミ（知恵袋など）

X（旧 Twitter）、インスタ等の SNS 自己判断 その他：（)